

# 決算報告

令和2年7月6日開催の第94回組合会において、令和元年度決算が承認されました。

## 一般勘定

- 経常収支は、約1億200万円の黒字
- 保険料収入は、前年度から約1億5,900万円(4.5%)の減
- 支出は、前年度から約1億6,500万円(4.7%)の減
- 支出減の主な要因は、納付金が前年度から約8,500万円(6.5%)の減と保険給付費が前年度に比べ約7,500万円(3.9%)の減
- 被保険者1人当りの保険給付費合計(164,174円)は前年度に比べ5,430円(3.4%)増

### 決算のPOINT!



(単位：千円)

収入	
健康保険収入	3,350,191
調整保険料収入	47,650
繰越金	530,000
国庫補助金収入	911
財政調整事業交付金	34,769
雑収入	10,062
<b>合計</b>	<b>3,973,583</b>
経常収入	3,361,164

(単位：千円)

支出	
事務費	49,085
保険給付費	1,837,436
納付金	1,230,290
保健事業費	137,656
財政調整事業拠出金	47,598
その他	4,573
<b>合計</b>	<b>3,306,638</b>
経常支出	3,259,031

### 収入



### 支出



※カッコ内の数字は、被保険者1人当たり額



## 介護勘定

- 保険料率は1.44%から1.66%へUP
- 介護保険該当の被保険者数は3,648人から3,825人へ増加(4.9%増)

### 決算のPOINT!

(単位：千円)

収入	
介護保険収入	270,469
繰越金	12,155
国庫補助金受入	3,329
<b>合計</b>	<b>285,953</b>

(単位：千円)

支出	
介護納付金	265,065
還付金	89
<b>合計</b>	<b>265,154</b>

## 決算残金処分

次の通り決算残金を処分します。

<一般勘定>		(単位：円)
別途積立金	76,899,430	
翌年度繰越金	590,000,000	
財政調整事業繰越金	45,619	

<介護勘定>		(単位：円)
準備金	844,304	
翌年度繰越金	19,955,000	

## 公告

- ▶ 株式会社Fashionwalkerを事業所編入しました。
- ▶ 組合規程(職員就業規則、契約職員規程、臨時職員規程、再雇用契約職員規程、職員給与規程、職員前払い退職金規程)を改定しました。
- ▶ 組合規約及び組合会会議規則を一部改定しました。

# 決算収支

2年連続で一人あたりの保険給付費が増加しています

**被保険者数**  
\* 被保険者数は年間の月当平均値を用いています

前年比 92.9%

減少傾向にあり 4年連続減少

**保険料収入**  
\* 保険料収入は一般勘定保険料と調整保険料の収入合計です

前年比 95.4%

被保険者数の減により減収

**保険給付費**  
\* 保険給付費は埋葬費・出産育児一時金・出産手当金を除いています

前年比 98.1%

被保険者数の減により総額は減、しかし、一人あたりは増加

**一人あたりの保険給付費**  
\* 保険給付費は埋葬費・出産育児一時金・出産手当金を除いています

前年比 105.5%

被保険者・被扶養者共に医療費・薬剤費のいずれも増加

年度	H28	H29	H30	R元
前年比	100.0%	99.5%	103.7%	105.5%

健康保険組合の収支には一人ひとりの医療費・お薬代が大きく影響します

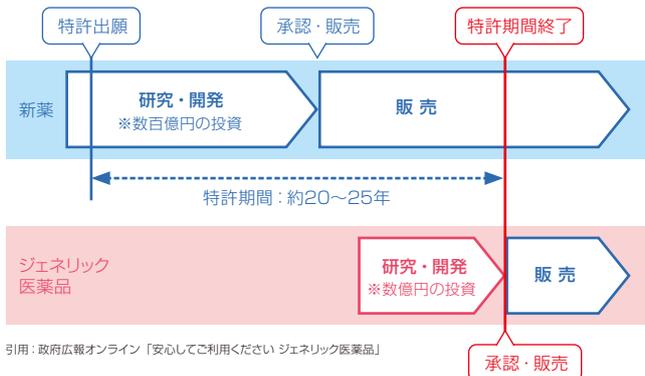
そこで今回は「ジェネリック医薬品」のお話

安心して使いましょう! かしこく使いましょう!

## ジェネリック医薬品

### ◆ジェネリック医薬品とは?

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）の特許期間が満了した後に製造・販売される新薬と同じ有効成分を使ったお薬で、品質・効き目・安全性が同等でありながら低価格な後発医薬品のことです。



引用：政府広報オンライン「安心してご利用ください ジェネリック医薬品」

### ◆どんなメリットがあるの?

新薬の開発は約9年～17年の長い年月と莫大な投資費用がコストとして薬代に反映されています。これに比べてジェネリック医薬品は開発期間やコストを大幅に抑えられ、低価格で提供することができます。

脂質異常症医薬品 ※1日1錠365日服用したと仮定

3割負担のお薬代の	新薬	ジェネリック	
		安いタイプ	高いタイプ
	20,334円	4,917円	11,092円
差額		15,417円	9,242円

高血圧医薬品 ※1日1錠365日服用したと仮定

3割負担のお薬代の	新薬	ジェネリック	
		安いタイプ	高いタイプ
	19,425円	3,767円	7,558円
差額		15,658円	11,867円

引用：政府広報オンライン「安心してご利用ください ジェネリック医薬品」

### ◆効き目や安全性は大丈夫?

ジェネリック医薬品の開発にあたっては、医薬品メーカーにおいて様々な試験が行われており、新薬と効き目や安全性が同等であることが証明されたものだけが厚生労働大臣によって承認されます。効能や効果・用法・用量は基本的に変わりなく、更に薬の大きさや味・においなどの飲みやすさや保存性の向上など、より改良され工夫されたものもあります。

### ◆使用するにはどうすればいいの?

医師や薬剤師にジェネリック医薬品を希望していることを伝えてください。また、「ジェネリック医薬品希望カード」や「ジェネリック医薬品希望シール」を利用する方法もあります。

このように「ジェネリック医薬品」は新薬と同等の品質・有効性・安全性があり、安心して使用することができます。経済性に優れ一人ひとりの自己負担や医療費全体の抑制にもつながります。かしこく使って、かしこく節約しましょう。

